



並木中等story

令和2年12月2日号

かわいい子には旅させろ

よく聞くことわざですね。皆さんにとって旅とはどのようなものでしょうか。きっと楽しいものではないでしょうか。このことわざでいわれる旅は、今の旅とは異なることは皆さんも分かりますね。当時は鉄道も車也没有せん。庶民は徒歩での旅になります。ですから、旅に出るのはそれだけ苦勞を背負うことになります。このことわざは“かわ

いい子には苦勞の体験をさせ
ましょう”と言っているのと同じです。

さて、皆さんはことわざでいう苦勞をしていますか。なぜ、子どものうちに苦勞をした方がよいのでしょうか。それは、苦勞をした分、人として成長するからです。別の視点からみると、過保護は成長のチャンスを摘み取ってしまうのです。皆さんの多くは苦勞を厭わないと思います。今のうちにたくさん苦勞の体験をして、成長の糧としてください。



祝 《茨城県アンサンブルコンテスト県南大会 で中学校の部で第1位、全グループが県大会へ》

茨城県アンサンブルコンテスト県南地区大会が行われ、本校から参加した高校の部、中学の部すべてのチームが県大会出場を決めました。中学の部並木中等Cチーム（金管八重奏）は中学の部で出場チーム中最高得点を獲得しました。

おめでとうございます。